

2016年 8月30日  
発行/日本共産党市議団地域版  
自宅/市川市菅野2-14-14-206  
Tel/fax 047-323-3640  
携帯 090-6310-3294  
shimizu@jcp-ichikawa.com  
ブログ  
http://jcp-shimizu.sblo.jp

日本共産党市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No.93



## 八幡市民談話室を閉館

9月市議会  
に提案

# 市民の意見を聞かずに

旧市民会館の会館にともない、八幡市民談話室を閉館することが、9月市議会に提案されました。これまで利用していた団体有志の皆さんは、「閉館計画の再検討を求める」請願書を議会に提出しました。

八幡市民談話室の展示室として利用できる「マイギャラリー（有料）」と「文化の広場（無料）」は、毎週、写真、絵画、

絵手紙などサークルの発表の場として大いに活用されています。4つの集会所と、駅に近いこともあり、多くの市民が利用しています。この市民談話室が閉館されるということです。来年3月に新市民会館が開館することに伴い、機能を集約するというものです。7月に閉館に伴う説明会が開かれることが登録団体に通知

され、はじめて閉館のことを知らされました。9月議会の議案で提案され、市の説明によると、市民アンケート、パブコメ、登録団体への意見聴取などは実施していないが、利用者から「集会所の形状が狭く勝手が悪い」「防音性能が悪く話し声が筒抜けになる」「ギャラリーなどのセキュリティが悪い」「搬入口がない」など意見が出ているとのこと。

しかし、市民談話室の利便性は、会議室、ギャラリー、文化の広場など、

小規模ゆえの活用しやすさ、使用料の安さなどにあります。新市民会館の会議室は、旧市民会館に比べれば、会議室の数は増えますが、中規模、大規模であり、当然、使用料は、210円↓590円（今年10月からの金額）と負担は大きくなります。新市民会館には展示室が2箇所ありますが、1箇所は市の所蔵品やゆかりの作家を紹介する展示に常時使用する予定で、市民に貸し出されるのは1箇所のみ。市民談話室の2箇所と比べると、発表の場が少なくなるというものです。

駅から近い市民談話室の利便性のおかげで、さまざまな文化活動を維持してきた小さな市民活動団体の日常活動がでなくなるということ。市は市民の多様な文化活動をどう評価しているのでしょうか。再検討を求めていきます。

### 市川市議会 切手百条委員会報告

昨年6月に設置された調査特別委員会（百条委員会）は、アンケート調査を実施したとして政務活動費で切手を大量に購入した小泉文人議員と鈴木啓一元議員について、1年2か月の調査を終えて報告書をまとめました。

報告書では「アンケートの有無については、断言できるだけの確証を得ることができなかった」としながらも、小泉議員に対しては、

「調査に協力的とは思われない様子が多々見受けられた」「議員の疑念を払しょくするまでには至らなかった」。鈴木元議員は体調不良を理由に一度も証人喚問に応じなかっただけでなく、アンケート実施の証明が積極的になされなかったことが調査の進行を妨げたとして「責任は決して軽いものではない」としています。

市民から怒りの声を頂きましたが、9月市議会の最終日に調査結果が報告されます。



# 市議団で高知、愛媛へ視察 教育・地域経済を学ぶ



高知市役所仮庁舎にて

子どもたちの視点も盛り込んだ提案を取り入れていきます。また、地震など防災対策もそなえた新庁舎の建設となっています。

教育問題では、「学力向上のための取り組み」を聞き取り、

子どもたちの視点も盛り込んだ提案を取り入れていきます。また、地震など防災対策もそなえた新庁舎の建設となっています。

高知市役所の建替は、市川市役所と同じスフィュールです。総事業費や国・県からの補助金、工場の取り入れ、市民の意見を取り入れるのか、聞きました。

## ●新庁舎建設・教育 (高知市)

8月2日～4日まで、市議団全員で、高知県、愛媛県に視察に行きました。新庁舎建設、教育問題、道の駅、空き家活用、地場産業の発展など学んできました。今後の議会活動に生かしていきます。

今年4月にスタートした「道の駅・よって西土佐」の現地視察。どのような「道の駅」をめざすのか何年も前から話し合っていて、単に商品売場だけでなく「道の駅」が住民の拠り所になるような場所へと計画を進めてきたということです。「道の駅」2階はリーススペースとして、子どもたちが学校帰りに寄って、宿題をしたり、お年寄りが集まっておしゃべりしたり、地元で愛されていると思われました。

## ●道の駅・空き家の活用 (四万十市)

空き家活用では、他県からの移住者を募集し、移住ツアーで四万十市の生活を体験するとともに、空き家所有者との懸け橋となるNPO法人と連携して契約に。担当者は実際に移住した方でした。

西条市にある「食の創造館」を訪問。オープン

して10年を迎えます。1階、2階ともに調理室があり、地元の方たちもプロの調理人さんも利用しています。西条市では、「食の創造館」を中心として、農工商連携をとり地域経済の発展のために「地域創造センター」を建設し、海外への物産のセールスなども検討しているということです。

毎年、1千通を超える回答を寄せてもらっている「市政アンケート」を今年も配布しました。ご協力をお願いします。身近なお困りごとなども、お気軽に相談ください。

## 「市政アンケート」にご協力ください。

今年で2回目の参加となりました「市川新婦人コース」の発表会でした。25団体が参加し日頃の成果を発表しました。

◎ 9月 7日(水) 担当 藤野善夫弁護士  
◎ 10月 4日(火) 担当 白井幸男弁護士  
午後2時から5時まで  
相談時間はひとり30分  
予約は清水または控え室。

### 無料法律相談

## 《主な活動報告 7、8月》

### ★7月26日 核兵器廃絶・国民平和大行進

核兵器廃絶の広島大会に向けて、北海道の礼文島を出発した国民平和大行進が、26日市内を歩き、江戸川区へ引き継ぎました。出発集会は市役所駐車場を借りて行い、市長のメッセージを総務部長が代読。沿道ではチラシを配布、市川駅では署名活動も行いました。

### ★8月1日 国民救援会全国大会に参加

7月30日から開かれた国民救援会全国大会の3日目に参加。写真は、無罪を訴えている宮城・北陵クリニック事件で千葉刑務所に収監されている守大助さんのお母さん・裕子さんです。たくさんの冤罪事件関係者も参加。



### ★8月8日 中国分自治会の夏祭り

中国分小学校の校庭で、7～8日と中国分自治会の夏祭り、盆踊りが行われました。8日に顔を出しました。子どもたちもたくさん集まり、楽しそうでした。屋台では、盆踊り。子どもたちも練習の成果を。地域のお祭りはいいですね。



### ★8月28日 千葉県合唱創作交流会に参加

今年で2回目の参加となりました「市川新婦人コース」の発表会でした。25団体が参加し日頃の成果を発表しました。

